

	『訪れてみたい日本のアニメ聖地88』に練馬区が選出！ ～『デジモンアドベンチャー』シリーズと 東映アニメーションミュージアムの1作品1施設
発表日	平成30年10月29日（月）
公式HP	https://animetourism88.com/ja/news/882019
<p>10月29日（月）、一般社団法人アニメツーリズム協会が主催する「訪れてみたい日本のアニメ聖地88(2019年版)」に、練馬区が選ばれた。</p> <p>今回の選出は今年6月から8月まで行われた「アニメ聖地投票」によるもの。『デジモンアドベンチャー』シリーズは、作品の舞台として光が丘エリアが、また、今年7月に練馬区内にオープンした東映アニメーションミュージアムは、施設として投票を受けた。</p> <p>練馬区は、ジャパニアニメーション発祥の地であり、今回のアニメ聖地のほかにも、様々なアニメ資源がある。これを契機として、アニメのまち練馬区の更なる発展に取り組んでいく。</p>	



▲東映アニメーションミュージアム

【『デジモンアドベンチャー』シリーズ】（東映アニメーションHPより一部抜粋）

サマーキャンプに来ていた太一たち7人の少年少女は、日本では見えないはずのないオーロラから飛来した謎の機械の力によって異世界デジタルワールドに吸い込まれてしまう。謎と危険に満ちたその世界で彼らを待っていたのは、なぜか太一たちの名前を知る奇妙な生物、デジタルモンスターだった。

世界を狂わせる黒い歯車。次々と襲いかかる強大な敵。戦いの中で進化するデジモンたちの火花散る熱いバトル!! はたして太一たち7人の少年少女は無事に元の世界に帰ることが出来るのだろうか？

そしてデジタルワールドに隠された大いなる秘密とは……!?

【東映アニメーションミュージアム】同HP (<https://museum.toei-anim.co.jp/>)

今年7月28日、東映アニメーションミュージアム（旧東映アニメーションギャラリー）がオープン。ミュージアムでは、東映アニメーション作品の絵コンテなどの資料を見られるほか、複数の絵を動かすことで、アニメーションの仕組みがわかる体験ができる。また、企画展として、15周年を迎えたテレビアニメシリーズ「プリキュア」をテーマにした、子どもたちが遊べるコーナーもある。

【訪れてみたい日本のアニメ聖地88（2019年版）】

（一社）アニメツーリズム協会（2016年9月設立）が、全世界のファンからの投票に基づき、『訪れてみたい日本のアニメ聖地88』を選定・発表。2018年版に引き続き、今回が2回目。

2018年6月から8月に「アニメ聖地投票」が行われ、その結果をもとに、作品権利者、地方自治体等との協議を行いながら選定作業を進め、最終的に同協会理事会にて決定。

【問い合わせ】練馬区 商工観光課 観光アニメ係 電話03-5984-1032